

JA山形市特別協賛

年末恒例の『歓喜の歌』をお聴き逃しなく！

山形テルサの

第九

©山岸伸

指揮：飯森範親

合唱：山響アマデウスコー

管弦楽：山形交響楽団

【曲目】 ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調 作品125 〈合唱付き〉



ソプラノ：富永 果穂子



アルト：在原 泉



テノール：宮里 直樹



バリトン：黒田 祐貴

10/2^{10:00}金

一般発売

先行
販売

9/25^{10:00}金 ~ 10/1^{17:00} 土

※テルサメンバーズ有料会員対象 ※山形テルサ(窓口・WEB)のみ

2026
12/26(土)

山形テルサホール

14:15開場 / 15:00開演

(開演前に飯森範親氏によるプレトークを予定しております)

チケット料金 【全席指定】	S席一般	A席一般	A席学生 (高校生以下)
	6,000円 (5,500円)	5,000円 (4,500円)	3,000円 (2,700円)

※()の料金はテルサメンバーズ有料会員・賛助会員価格

チケット販売先

- ・山形テルサ [窓口] 9:00~17:00(水曜日休館)
[WEB チケット] <https://p-ticket.jp/yamagataterrsa>
- ・山響事務局 [窓口] 10:00~17:00(火曜・土日祝日を除く)
- ・富岡本店 [窓口] 10:30~18:30(火曜定休)
- ・チケットぴあ [セブン-イレブン各店・WEB] (Pコード 338-163)
- ・ローソンチケット [ローソン各店・WEB] (Lコード 22766)

※未就学児のお子さまの同伴・入場はご遠慮ください。なお、当日は2歳から未就学児までのお子様をお預かりする「無料キッズルーム」を開設いたします。ご利用希望の方は、12月15日(火)まで山形テルサにお申し込みください。

※お車でのお越しの際は、近隣の駐車場(有料)をご利用ください。また、混雑が予想されますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

※やむを得ず出演者等が変更になる場合がございます。最新情報につきましては、山形テルサのホームページにてご確認ください。



主催◆山形テルサ指定管理者(一財)山形市都市振興公社 特別協賛◆JA山形市 後援◆山形新聞・山形放送

指揮 飯森範親

Conductor
Norichika Iimori



©山岸 伸

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、1994年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。1996年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。2001年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。2006年の日本ツアーを成功に導いた。

2014年には日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任、2015年より世界的にも例の少ないハイソンの交響曲全曲演奏&録音という一大プロジェクトを手掛け、2025年3月に完結させた。

また、オペラでも高い評価を得ており、2024年の新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に続き、2026年には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」を指揮し、好評を博した。

現在、山形交響楽団桂冠指揮者、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。

2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の育成にも力を注ぐ。

オフィシャルホームページ <http://iimori-norichika.com/>

ソプラノ 富永果捺子

Soprano
Kanako Tominaga

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業後、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻を修了。修了時に武蔵野賞を受賞。第67回藝大オペラ定期公演《魔笛》夜の女王役でオペラデビュー。第49回長崎県新人演奏会グランプリ受賞、第24回日本演奏家コンクール第2位、第5回かわさき新人声楽コンクール第2位、第7回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手の部第1位。東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団公演、東京都交響楽団によるスクールコンサートに出演。オーケストラ・アンサンブル金沢によるラター《レクイエム》、山形交響楽団《第九》でソプラノリストを務めるなど、オーケストラとの共演を重ねる。2026年、イタリア・ベネチアで開催されたRossini Opera Festivalおよびアカデミア・ロッジニアーナに、総督エルネスト・パラシオ氏の推薦を受け選抜歌手として参加。フェスティバル公演《ランスへの旅》ではコレターゼ夫人役を務めた。藤原歌劇団員。

テノール 宮里直樹

Tenor
Naoki Miyasato

東京藝術大学首席卒業。同大学院修了後、ウィーン国立音楽大学オペラ科に学ぶ。第23回リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第2位など受賞歴多数。これまでオペラでは、日生劇場《ランメルモールのルチア》エドガルド、新国立劇場《ばらの騎士》テノール歌手、《ラ・ボエーム》ロドルフォ、山形交響楽団《トスカ》カヴァラドッシ、《楳々夫人》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、日本フィルハーモニー交響楽団《仮面舞踏会》リッカルド、全国共同制作オペラ《愛の妙薬》ネモリーノなどを演じ、高い評価を得ている。今後は、山形交響楽団《仮面舞踏会》リッカルドなどに出演を予定している。第34回 outgoing 音楽賞、第10回グラチア音楽賞受賞。

アルト 在原 泉

Alto
Arihara Izumi

弘前大学教育学部音楽科を経て、岩手大学大学院教育学研究科修士課程修了。大仙市大曲新人コンクール、東京国際声楽コンクールにおいて上位入賞を果たす。

山響創立40周年記念歌劇「さまよえるオランダ人」マリ役でデビュー以降、「ヘンゼルとグレーテル」「ヘンゼル・魔女」「魔笛」侍女、「こうもり」オルロフスキーと幅広い役柄を演じ、表現力に富んだ声で聴衆を魅了している。また、宗教曲やベートーヴェン「第九」のアルトソロとして、数々の著名な指揮者、オーケストラと共演している。

バリトン 黒田祐貴

Baritone
Yuki Kuroda

東京藝術大学首席卒業。同大学院首席修了後、渡伊。キジアーナ音楽院でディプロマを取得。兵庫県立芸術文化センター「メリー・ウィドウ」ダニロでデビュー以降、日生劇場「セビリアの理髪師」フィガロ、びわ湖ホール「死の都」フランク等で高評を得る。ドイツリートにも積極的に取り組み、独・カールスルーエで研鑽を積む。日本コロムビア「Opus One」レーベルより「Meine Lieder」リリース。NHK「クラシックTV」等メディアへの出演や主要オーケストラとの共演も多い。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位、第12回グラチア音楽賞受賞。2027年1月東京二期会「ラ・ボエーム」マルチェッロで出演予定。二期会会員

合唱 山響アマデウスコー

Yamakyo Amadeus chor

2008年、山形交響楽団の附属合唱団として結成。指揮者・佐々木正利(岩手大学名誉教授)指導のもと、同交響楽団等との共演を中心に活動。モーツァルトをはじめとするオペラやミサ曲、オラトリオなど、バロックから現代に至るまで合唱を伴う数々の大曲・名曲を演奏し、県内外から高い評価を得ている。2024年6月東京・大阪での山響/さくらんぼコンサートにてモーツァルト「戴冠ミサ」を演奏し好評を博した。また、2017年合唱団創立10周年、2023年創立15周年、2025年に単独の特別演奏会を開催した。

管弦楽 山形交響楽団

Yamagata Symphony Orchestra

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間約150回の公演を実施している。2007年～2015年「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催、2008年アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2020年より「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を、2022年には「演奏会形式オペラシリーズ」をスタートし、新たな魅力を発信している。2023年12月より動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。

常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・パボラーク、ジュリアン・ラクリン、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。オフィシャル・ウェブサイト <https://www.yamakyo.or.jp/>

【協賛社のご紹介】

特別栽培米 プレミアムつや姫 パックごはん新発売！

11月上旬予定
当組合の公式HPで告知します

JA山形市の良質米研究会が丹精をこめて栽培した「プレミアムつや姫」がパックごはんになりました。大切な方へ贈答用の宅配も承っております。

＼ パックごはんはJA全農ラドファ株式会社の独自製法！／

ガス
直火炊き

シャリ切り
製法

保存料
不使用



山形市農業協同組合
TEL:023-645-4849(経済部)

